

やまなし青年海外セミナーに 参加して



山 田 麻友美

このセミナーにおいて、初めてのアメリカコースであり、また、都留市民の代表というプレッシャーもあり、出発当初は緊張の連続でした。しかし、事前研修にみっちり時間をかけて取り組んだ成果や参加団員の団結力もあり、無事帰国できました。

語学力をもっと磨かねばならないとしみじみ痛感させられたのはもちろんのこと、二十二年間味わったことのない程大きなカルチャーショックを受けました。短期間ではありましたが、物事に対する考え方が大分変わったような気がします。その位、目には見えない何かに随分影響されました。それは、さすがアメリカ、やはりスケールの大きさでしょう。

今回の研修では、難民センターや赤十字、リサイクル工場等、その他多くの施設を視察しました。その中で常に担当者の方々とかかなり突っ込んだ話をし、時間オーバーしてしまった時もありましたが、有意義な意見交換を行えました。さらに、今回、多々感じさせられたことは、ほとんどの施設で

行政よりも住民主体のボランティアの力による援助(精神的・経済的)が大きいということでした。

積極的に交流をもとうとしても、言葉や文化の壁があり、それを乗り越えることが難しかったために、思うように交流できなかったことがかなりありました。しかし、片言の英語で、鶴や手裏剣、カエル等、たくさん種類の折り紙を教えることができたことで、その壁を完全ではありませんが、少し乗り越えられたと思います。デイ・ケア(今回は、小学校の授業終了後のデイ・ケアを視察)や老人養護施設、ホストファミリー宅でも、老若男女を問わず、受けが良かった折り紙でした。おかげで、様々な人達と交流をもつことができました。海外の方々と交流を深めたい場合、折り紙が一番手っ取り早い方法のひとつかもしれません。

二つの家でホームステイを行い、お世話になりました。一軒目の家では、ホストファミリーと一緒に過ごす時間が多かったのですが、あのマディソン郡の橋やフィールド・オブ・ドリームズの撮影場所等、いろいろな所へ連れて行ってくれました。二軒目の家では、年配の

ご婦人が一人暮らしをされていて、私が昼間は研修ばかりしていたので、食事の時間が唯一彼女とコミュニケーションをとる時でした。彼女は美味しい料理でもてなしてくれました。両方の家で「またいらっしやい」と言われ、すっかり乗り気になり、近年早々、ホストファミリー宅を尋ねることを計画しています。

デモインを知ろうとするには、十三日間という期間はあまりにも短かすぎます。まして、ワシントン、ニューヨークの二つの都市も加われば、なおのことです。アメリカの一部のみ、わずかに触れてはいますが、その一部でさえも完全に理解したとは言えないものです。とは言っても、たくさんさんの情報を得て、たくさんさんの思いを作ることができました。このような素晴らしいチャンスは、そうめったにあるものではありません。今回得た貴重な体験を今後、どのように生かしていくのが、とても重要となってきます。広い視野と国際感覚を身につけた者として、それを生かした活躍をしたいと思っではいるものの、現時点では、どこで、どう生かせば良いのか、具体的にには分かりません。しかし、私の中でこの経験が良い結果を生んだことは、事実です。

「やまなし青年海外セミナー」に参加して本当によかった。この気持ちには、これからも決して変わることはないでしょう。

第四十九回県体育祭り 市の部で二年連続総合第二位の快挙



第四十九回県体育祭りが九月十四日、十五日、二十一日、二十二日の四日間、甲府市を中心に県内各会場で開催されました。

本市からも二十四種目に約三九四名の選手が参加し、みごと総合第二位入賞を果たすことができました。

主な成績は、次のとおりです。

- ◎男子総合第二位
- ◎女子総合第三位
- ◎男女総合第二位

上位入賞種目

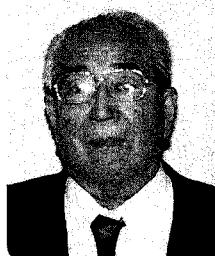
- 男子の部
 - 第一位 ゲートボール、ソフトテニス、ラグビー
 - 第二位 スケート、陸上、相撲、サッカー、バレーボール、クレール射撃、ライフル射撃、ボウリング、ゴルフ
 - 第三位 スキー、卓球、ソフトボール、剣道
- 女子の部
 - 第一位 弓道 陸上

第二位スケート、バスケットボール
第三位ソフトテニス、ソフトボール
また、十四日の開会式で山梨県の体育、スポーツに貢献された方々の表彰が行われ、本市から次の三名の方が表彰されました。

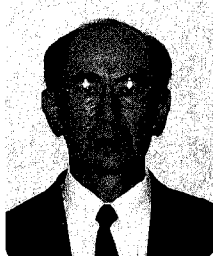
山梨県体育功労者受賞者

都留市体育協会

宮井平八郎



都留市体育協会
藤巻国男



山梨県優秀選手賞受賞者

第五十回国民体育大会ボウリング競技成年男子ユースの部において第三位の好成績をおさめ受賞。

安富宏樹

